## 令和7年度 第1回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立金岡高等学校
校長名	西田 悟

開催日時	令和 7 年 6 月 11 日(水)14:00 ~ 15:30
開催場所	大阪府立金岡高等学校 校長室
出席者(委員)	山東委員、田原委員、西村委員、西川委員、齊田委員、佐藤委員
出席者(学校)	校長、教頭、事務長、首席(2名)、教務主任(欠)、生徒指導主事兼保健主事(欠)、生徒会部長 進路指導主事(キャリア・サポート部長)、1年学年主任、2年学年主任、3年学年主任
傍聴者	なし
協議資料	・令和6年度学校経営計画及び学校評価 ・令和7年度学校経営計画及び学校評価 ・令和7年度分掌学年等の年間計画 ・令和10年度に向けた_スクールポリシー等の点検
備考	

## 議題等(次第順)

- 1.協議会会長および副会長の確認および選出について
- 2.令和7年度学校経営計画及び令和6年度学校評価について
- 3.教員の授業その他の教育活動に係る保護者からの意見の調査審議について

## |協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 1.協議会会長および副会長の確認および選出について
  - 〇山東委員が会長に、西川委員が副会長に選出され、全会一致で承認された。
- 2.令和7年度学校経営計画及び令和6年度学校評価について
  - 〇令和7年度学校経営計画についての説明および各分掌・各学年からの年間計の画説明および本年度の取組みに 対する委員による意見
    - ・進路支援・学力向上について、大学進学希望者が増加傾向にある中で、「ワンランク上の進路実現」をめざす 取り組みや、生徒の進路意識を高める活動の強化が求められた。
    - ・委員からは、「地域の大学生やOB/OGなどの外部人材を活用することで、生徒への学習支援がより効果的に 行えるのではないか」との提案があった。
      - これに対しては、財源や人材確保の難しさが課題として挙げられたが、「ちょこスタ」(学力定着を目的とした自習支援)の場において、若手OB/OGが支援役として関わる可能性があるのではとの意見があった。
    - ・自転車通学の生徒が多いことから、通学時の交通ルールの指導をより一層徹底するよう意見があった。
    - ・総合的な探究の時間で利用しているTimeTactの具体的な活用方法について質問があった。 これに対しては、課題の提出や管理をPCを利用してできることの説明があり、効率化が進んでいることが 説明があった。
    - ・学校の魅力発信と地域連携について、委員からは「金岡高校らしさ」を内外に発信する工夫として、ホームページや同窓会との連携を強めるべきという意見があった。
    - 特に「生徒にOB/OGの活躍を伝えること」や「駅前の書道展示」などの取り組みを通じて、地域との継続的なつながりを築くことの重要性が強調され、「地域からの信頼を得られる高校づくり」をめざすべきとの意見が出された。
    - ・部活動・働き方改革について、教職員の勤務時間への配慮について意見があり、部活動の今後の在り方にも 言及があった。
  - ○承認事項
    - ・令和6年度学校評価、および令和7年度学校経営計画は承認された。
    - ・令和10年度に向けたスクールポリシー等についても了承された。
- 3. 教員の授業その他の教育活動に係る保護者からの意見の調査審議について
  - ○保護者からの学校運営協議会に対する意見は、なかった。
- 4. その他・今後の予定
  - ・校長より、学校経営推進委員会による視聴覚室の改修計画について報告があった(次回協議会で報告予定)。
  - ・次回協議会では、授業見学および授業アンケート結果の報告が予定されている。

次回の会議日程		
	日時	令和 7年 11月 15日(土)10:30~12:30予定
	会場	大阪府立金岡高等学校 会議室